

再生に向け本格始動



■一般社団法人 雲雀丘安田邸プロジェクト

宝塚市雲雀丘1丁目2番地11号
 ユースクエアプラス 雲雀丘花屋敷 207号室
<https://www.pj-yasuda-hibarigaoka.jp/>

■旧安田邸

宝塚市雲雀丘1丁目2-26

阪急雲雀丘花屋敷駅の山側に広がる雲雀丘住宅。大正初期に自然の地形を生かした開発がなされ、日本の住宅史・産業史を語る上で貴重な屋敷林や洋館が現在も数多く残る。2010年に宝塚市に寄贈され、14年経過した重要な建物・旧安田邸の保存が、今注目されている。

保存・再生に向けて一般社団法人設立

阪急雲雀丘花屋敷駅西口から山手に徒歩3分の場所に位置する旧安田邸は、1921年（大正10年）商社に勤めていた安田辰治郎氏によって、当時米国で流行していた家屋の様式になぞらえて建設。長女の故安田敏子さんの遺志を継いだ遺族から、2010年宝塚市に寄贈された。1994年には「宝塚市都市景観形成建築物等」第2号に指定。地元住民らによって保存に向けた動きがあり、利活用の具体的な提案も複数出されたが採用には至らなかった。

寄贈されてから14年の年月が経過し、雨漏りなど傷みが年々激しくなり、今年市は「立ち入り禁止」とし、近々取り壊しされるのが地域コミュニティにも告げられた。

そこで、立ち上がったのが、保存・

再生に向けた「雲雀丘安田邸プロジェクト」で、今年4月に一般社団法人格を取得し、まずは、貴重な安田邸の価値、プロジェクトのミッションや動きを伝えるため、ホームページが開設された。

7月27日には、歴史ある建物の価値と再生方法を地域の人に正しく知ってもらおうと、講演会「旧安田邸 再生させたい！〜再生出来る方法があります。このままでは公園にはなりません〜」を雲雀丘倶楽部大ホールで開催。武庫川女子大学建築学部石田潤一郎教授が、日本では類例の少ない20世紀初頭に流行した米国家住宅様式を伝える文化的価値を持つ建物であることを説明。一級建築士で恵星建設株式会社代表取締役の小田竜哉さんが、コンクリートで基礎を補強するなど技術的な解説を行い、両専門家から再生に向けた一歩となる解体の方法や予算等についての調査結果が報告された。

その後意見交換が行われ、約70人の参加者からは、「実情を初めて知った」「雲雀丘の地域財産を何とか守りたい」「自分にもできることは何かある？」などの感想が聞かれた。

価値ある安田邸を

次世代に引き継ぐために

同プロジェクトを立ち上げた田中代表理事は、大手証券会社で米留学、家族帯同での海外勤務を経て、阪神淡路大震災を機に関西勤務となり、その後東京大手町の本店で定年を迎えた。セカンドステージの暮らしは、子どもたちが育った歴史的文化的価値のある雲雀丘花屋敷と決めた。生活道路の安全のために看板設置を市役所に申し出たことがきっかけで、地域に目を向けるようになり安田邸の保存活動を知り、自らも関わることになった。しかし市が取り壊しを決めていることが分かり、「正しい方向性を見定め



「雲雀丘安田邸プロジェクト」を立ち上げた田中代表理事

ていない。まだまだできることはある」と、安田邸に関わる情報を全て集め、仲間に声をかけ「一般社団法人雲雀丘安田邸プロジェクト」を設立し、事務所を雲雀丘花屋敷駅前借りることができた。

講演会に登壇した、石田教授も小田建築士も、田中さんの熱い思いに突き動かされた人たちだ。

「三井物産に勤めニューヨークに滞在した安田辰治郎氏が、アメリカで流行していた様式をイメージして大正10年に建てた価値の高い安田邸を、再生して地域で活用していく選択と、取り壊してしまう選択では、雲雀丘のまち全体のブランド力が違ってくる。雲雀丘は宝塚市にとっても稀有な住宅地ですから、安田邸は宝塚市の問題だと言えるのです」と田中さん。

現在同プロジェクトの会員は35人。歴史的価値のある安田邸を再生・活用して次の世代へと引き継いでいくために、正会員、賛助会員と寄附金を広く募集している。

「利活用の事業計画を作成中なので、今ならプランニング段階から関わっていただけです。ぜひ一緒に安田邸再生の仲間に参加していただきたい。田中さんの決意と情熱と行動力が人々の共感を呼び、地域が歴史と文化を守り抜くために動き出している。」

ウイズたからづか 2024 11

配布エリア / 宝塚市・池田市周辺

<http://with-takarazuka.com/>

With TAKARAZUKA Communication Press...Vol. 461

宝塚市文化財団

宝塚イベント情報

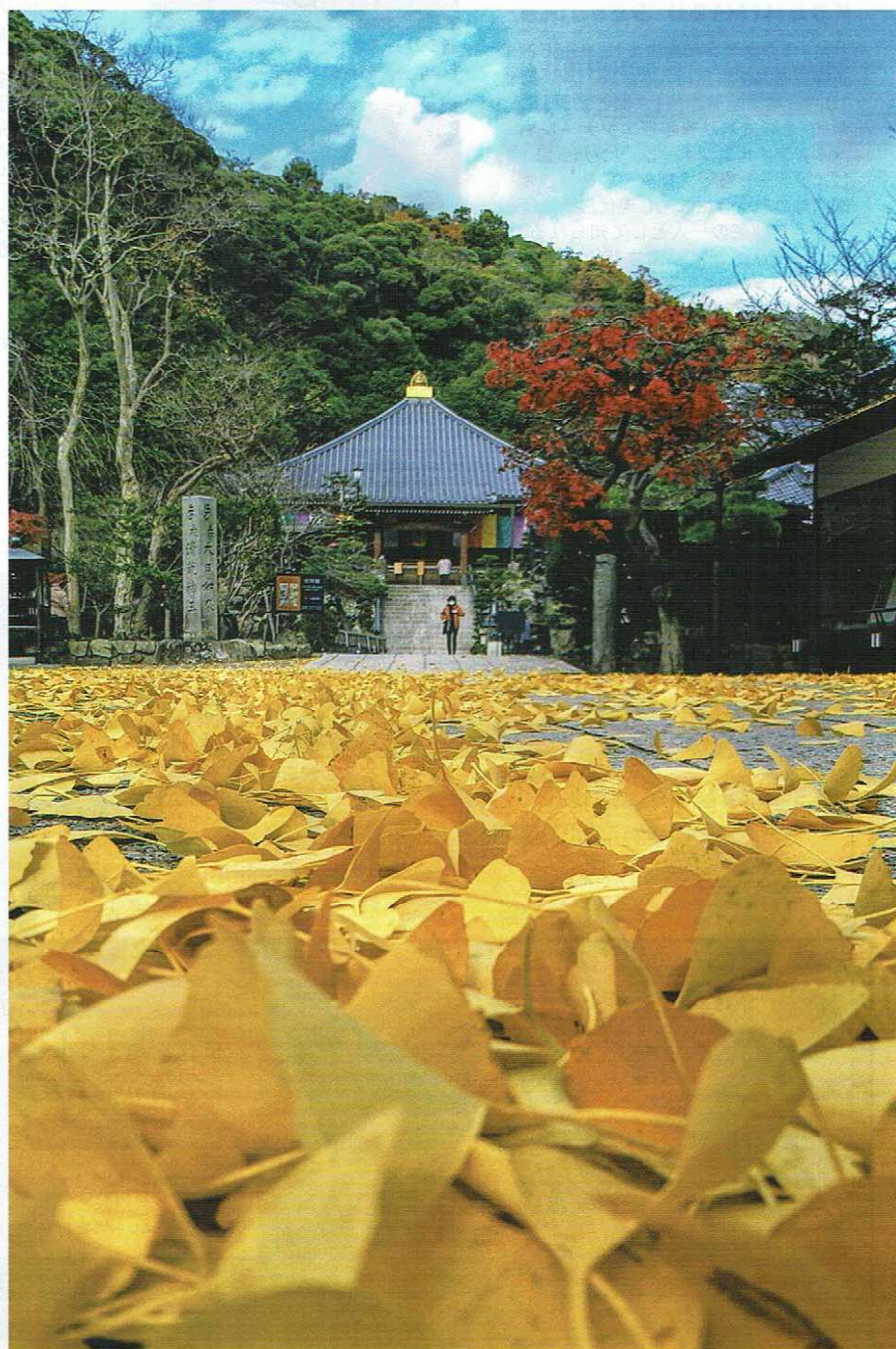
関西から
文化力
POWER OF CULTURE

おせち特集

清荒神清澄寺を訪ねて

鉄斎美術館別館史料館

TOPIC 雲雀丘安田邸プロジェクト



FM宝塚 83.5